

KAGAWA アンバサダーからのお便り ～平井利長さん～

アメリカ合衆国テキサス州ヒューストンよりお便りを差し上げます。

香川から来たというと、多くの方から「ヒューストンにうどん屋を出してください」と言われます。このお便りを通じてテキサスの声を香川の皆様にお伝えします。

テキサスを一言でいうと、先進国の中の発展途上地域。そもそもアメリカは人口増加を続ける数少ない先進国で、毎年 2～3%の経済成長を遂げています。その中でもテキサスの成長は著しく、全米平均の倍近い速度で人口も経済も拡大しています。テキサスだけで世界第 10 位の経済規模を持ち、1 年間の成長分だけでミャンマー経済に匹敵します。

日本人の数も右肩上がりに増えています。それだけ大きなマーケットがあるのに、チェーン店を含めて日本のうどん店がほとんど無いのです。私の知る限りダラス近郊に現地の方が経営するお店があるのみ。日系スーパーに行けば香川産の乾麺、冷凍麺、ロングライフ麺、お醤油や、だしは手に入りますが、打ちたてのうどんを食べることはできません。日本人も日本食に関心のあるアメリカ人も讃岐うどんのテキサス進出を心待ちにしています。

ところで、讃岐うどん巡りに代わって当地で今、ハマっているのが BBQ (バーベキュー) 巡り。スペアリブや牛肩バラ肉を長時間ローストした BBQ はテキサスのソウルフードで、州内至る所に地域住民に愛されている名店があります。売り切れたら店じまいしたり、早朝から営業していたり、辺りな場所の店に行列ができていたり、まさに香川に暮らしていた頃のうどん巡りをほうふつとさせます。週末には BBQ 巡りにいそしんでいます。

ああ、それにしても、おいしい讃岐うどんが食べたい！



人口約 1000 人の田舎町にある BBQ 店の行列



平井利長（ひらいとしなが）さん

日本貿易振興機構（JETRO）ヒューストン事務所長。
JETRO 採用後、情報サービスや投資交流などの業務に携わり 2018 年 1 月より現職。JETRO 香川所長時代には 760 軒ほどのうどん店を巡った経験を持つ。

◇ **KAGAWA アンバサダーについて**

香川の魅力を世界へ発信するとともに、本県の諸課題に対する情報提供、活動、提言等を行っていただく大使です。主に世界を舞台に活躍している香川県出身者や県にゆかりのある方で、各界から候補者の推薦を受け、識者による選考後、知事が委嘱しています。

◇ **KAGAWA アンバサダーからのお便りについて**

県民の方々にKAGAWAアンバサダー事業及び県の国際化の推進について、より理解を深めていただくことを目的に、世界を舞台に活躍されているKAGAWAアンバサダーの方々から在住国や御自身の活動等について御紹介いただくものです。